

【別紙4】E1名神 一宮地区（一宮IC～一宮JCT間）の渋滞状況

○2023年のお盆期間における名神 一宮地区の最大の渋滞長は、8月9日（水）16時09分ごろ、上り線の一宮インターチェンジ付近を先頭にした18.7kmでした。

（参考）2022年のお盆期間においては、8月15日（月）17時35分ごろ、上り線の一宮インターチェンジ付近を先頭にした10.5kmでした。

■2023年お盆期間の10km以上の渋滞発生状況

上下線	ピーク日時	渋滞発生箇所※	渋滞長	渋滞要因
上り線	8月9日（水）7:44ごろ	一宮JCT付近	10.7km	事故および交通集中
上り線	8月9日（水）16:09ごろ	一宮IC付近	18.7km	交通集中および故障車
上り線	8月13日（日）18:19ごろ	一宮IC付近	13.0km	交通集中および事故
上り線	8月14日（月）16:39ごろ	一宮IC付近	11.0km	交通集中

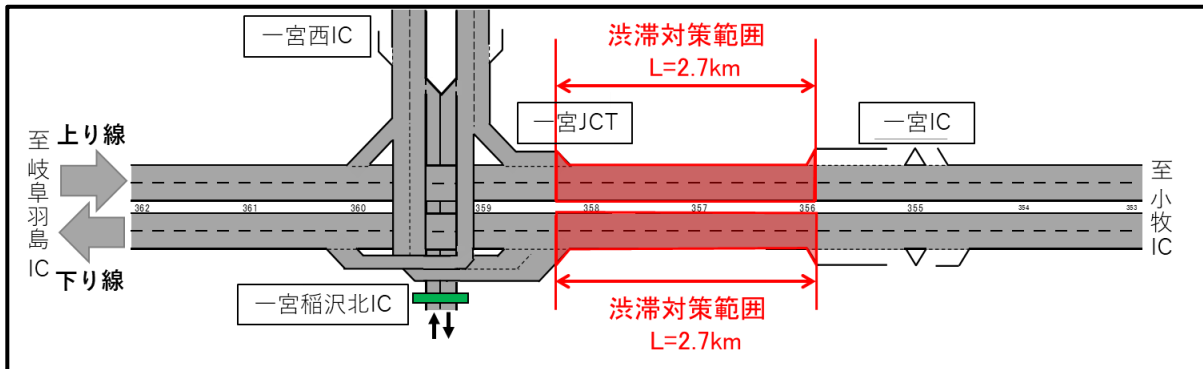
※IC：インターチェンジ

<一宮ジャンクション付近の渋滞状況（2023.5）>



■名神一宮地区（一宮IC～一宮JCT間）の渋滞対策の取組み

名神 一宮IC～一宮JCT（上下線）では、これまでにもファスナー合流（※）などの渋滞対策を実施しておりますが、ピンポイント渋滞対策として、現況の道路幅は変更せず、車線幅や路肩幅を変更し、4車線の区間を暫定的に6車線に改良する事業を推進しています。



※ファスナー合流：規則正しく1台ずつ交互に（ファスナーのように）合流すること